

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/02/13

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.02	-0.05
JPY/THB	0.2203	-0.0031
USD/JPY	154.42	1.93
EUR/THB	35.36	0.08
EUR/USD	1.0383	0.0022
USD/CNH	7.310	0.000
SGD/THB	25.15	-0.01
AUD/THB	21.37	-0.08
USD/INR	86.89	0.06
USD Index	107.94	-0.02

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.089	0.000
10Y (THB)	2.268	0.000
5Y (USD)	4.468	0.098
10Y (USD)	4.621	0.086

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,909.0	-3.5
WTI (Oil)	71.37	-1.95
Copper	9,454.5	96.5

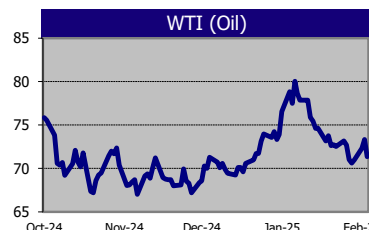
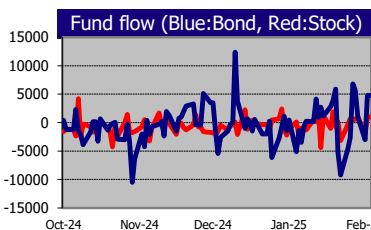
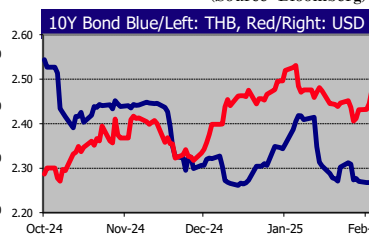
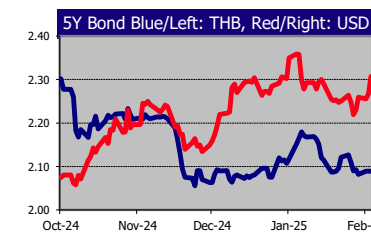
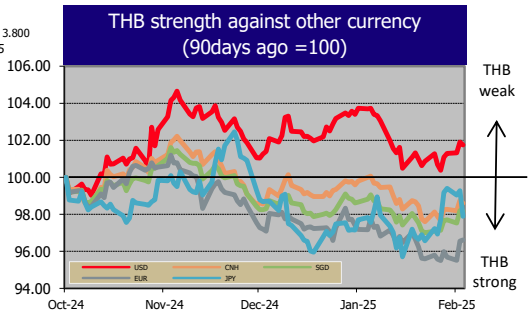
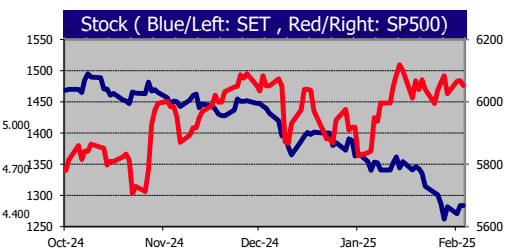
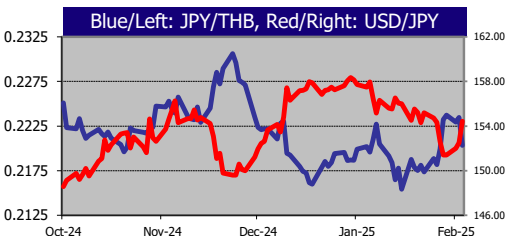
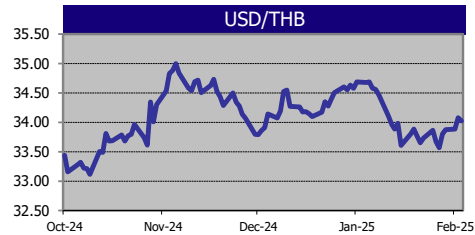
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,283.97	0.00
NIKKEI (JP)	38,963.70	162.53
DOW (US)	44,368.56	-225.09
S&P500 (US)	6,051.97	-16.53
SHCOMP (CN)	3,346.39	28.33
DAX(GER)	22,148.03	110.20

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,008	0.0
Bond net flow	4,776	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

11日(火)のドルパーツは小幅に上昇。34パーツ手前で取引を開始。「トランプ大統領が鉄鋼・アルミへの関税賦課の大統領令に署名」とのヘッドラインに上昇するも、アジア時間オープン前に材料として消化されていたこともあり、バンコク時間スタート後の上昇幅は限定的。34パーツ台に乗せるも、以降は34パーツちょうど付近での推移に始まり、そのままクローズを迎えた。

昨日のドルパーツは小幅に下落。前日のNY時間にパウエルFRB議長が議会証言にて「利下げ急がない」旨の発言をしたことで、ドルじり高展開となり、一服後は34パーツ台前半の水準での狭いレンジで推移。NY時間に発表された米1月CPIがヘッドライン・コア共に予想を上回ったことを受け、一時ドル高に振れたが、その後は下落に転じ、34.02レベルでクローズ。

●ドル円その他

11日(火)のドル円は上昇。152円ちょうど付近でスタート。東京休日となる中で、同水準での推移が継続。NY時間にパウエルFRB議長が上院での証言で「利下げ急ぐ必要ない」との意向を再表明したことを受け、152円半ば付近まで上昇。一服後は同水準で推移し、そのままクローズを迎えた。

昨日のドル円は大幅上昇。152円半ば付近でスタート。先日のパウエル議長による発言の影響や実需と思われるフローから、ドル買いが優勢となり、東京時間は153円後半まで上昇。買い一巡後は米重要指標の発表を控え、同水準で推移。NY時間に米1月CPIがヘッドライン・コア共に予想を上回った結果となると、米金利の大幅上昇を横目に、一時154円後半まで上昇。一服は底堅く推移し、154.42レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

昨日(12日)発表された米1月CPIは、前月比で+0.5%(市場予想: 同+0.3%)、前年比でも+3.0%(市場予想: 同+2.9%)となり、予想を上回る結果であることが確認された。7日(金)の米1月雇用統計と、注目度の高い米経済指標が続いて強い結果となった格好だ。これを受けて市場では米国の利下げ見込みについて、次回(3月)FOMCでの利下げ見送りをほぼ織り込み、年内(2025年)の利下げ回数が1回に留まるとの見方を強めている。ドルパーツ相場に関しては、昨日の米CPI発表後、34パーツ台前半の約1カ月ぶりの水準まで上昇したものの、ロシア・ウクライナの停戦交渉に関するトランプ政権の動きを巡るヘッドラインに、上げ幅を取り戻すどころか、CPI発表前の水準を超えて下落し、34パーツを割り込む動きを見せた。方向こそ逆ではあるものの、雇用統計より関税を巡る材料に振られた7日(金)の動きを想起させる。先行き見通し難い同政権の影響力はまだまだ強く、その動向には引き続き留意せざるを得ない。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.